

東京から宮城の被災地へ「復興支援を考えるバスツアー」募集要項

1. 趣旨

本事業実施に際し、別途事業として「復興支援に何ができるか」を考えるため、新宿発着の宮城大学と気仙沼市の事業に参加し、気仙沼市の被災地に行くバスを運行いたします。都会の学生、若者、先生に現地の実際の様子をその目で見てもらい、何かを感じ取り、つながりのきっかけを作ってもらいたいと思っております。宮城大学からも宮城大学の学生を乗せたバスが出ます。気仙沼市に行き、本事業に参加すると共に被災地を見て地元の方の話を伺い、これからについて考える機会とします。

2. 期日 2012年3月24日(土)～26日(月)早朝

集合 24日(土)午前7時15分 新宿
解散 26日(月)午前5時00分 新宿
集合・解散場所:新宿エルタワー前(新宿西口より徒歩3分)

3. 参加費 一人1万円(含む24日交流会食事代、及び25日昼食代、保険料)

4. スケジュール

3月24日	3月25日	3月26日
7:15新宿駅集合	各自朝食	5:00新宿駅解散
途中各自昼食	7:30宮城大学発	
12:30宮城大学着	9:30気仙沼着	
13:00先生元気プロジェクト仙台※ 詳細は別紙参照	10:00被災地視察・復興を考える集い 昼食	
20:30宮城大学にて宿泊 ※寝袋は用意します 和室での宿泊となります	14:00先生元気プロジェクト気仙沼 ※詳細は別紙参照	
	18:00気仙沼発	
	20:30仙台駅着 各自夕食・自由行動	
	22:30仙台駅発 途中仮眠	

5. 申込方法:以下の申込票に必要事項を記入し、事務局までFax(03-5429-1066)いただくか、同様の内容をメール(info@taikenkagaku.org)にて、1月29日(水)までに、送信して下さい。

6. 参加費振込:以下の口座に2月29日(水)までにお振り込み下さい。
三井住友銀行 成城支店(普)3703897 NPO法人体験型科学教育研修所

7. 備考:

※原則として、仙台会場と気仙沼会場で行われる先生元気プロジェクトの両方に参加とします。
※ご家族で参加される場合は、別紙に同伴者氏名を記入の上、別途お申し込みください。
尚、志望理由を別紙にお書きの上お申し込みください。当選結果を1月末日にご連絡いたします。

----- 申込票 -----

氏名 _____

所属 _____

住所 〒 _____

電話番号 _____

Eメール _____

*志望理由の書式は自由です。ファックス、Eメールともに、お申し込みと同時に送信してください。

主催:NPO 法人体験型科学教育研究所(リアルサイエンス)

tel:03-3482-8020/fax:03-5429-1066/e-mail:info@taikenkagaku.org/web:www.taikenkagaku.org

三井物産環境基金東日本大震災復興助成(活動助成)
復興支援「先生元気プロジェクトへ集まれ！体育会系サイエンス部へ」in 宮城
講演会&ワークショップ

1. 開催趣旨

東日本大震災による、岩手、宮城、福島沿岸部の津波被害、及び福島沿岸部の原発被害からの復興は、世代を超えた日本国民の課題です。当研究所では、三井物産の東日本大震災復興助成を受け、次世代を担う被災地の子どもたちの教育環境の改善に向け、現地の教員、青少年育成関係者を対象に、問題解決力や協調性を養う体験型授業の研修会を開催し、体験活動の普及振興やネットワークの構築をする。体育会系サイエンス部の名前は、震災原発事故の影響を受けたいわき市から小中学校の子どもたちを連れておこなったキャンプに由来しています。知力、体力は私たちが体験型科学教育によって育みたい生きる力です。体育会系サイエンス部は東北の方々と共に日本の未来を切り開いていく知力、体力みなぎる仲間の総称です。

2. 1. 仙台会場

- 1) 日時:2012年3月24日(土)
13:00~20:30(懇親会終了)
2) 場所:宮城大学大和キャンパス
〒981-3271 宮城県黒川郡大和町学苑1
3) プログラム
12:30受付開始
13:00プレ講演 井上正康(宮城大学副学長/大阪市立大学医学脳科学寄附講座教授)目からウロコの生命科学~長寿にかくされた秘密の暗号~
13:50開会式
14:00キーノートトークリレー 早川信夫(NHK解説主幹)、藤原一成(文部科学省青少年教育官)
15:00ひとこまワークショップ6コマから選択
1 ワークショップの作り方
2 答えを教えない教育
3 科学的思考をデザインする
4 算数ワークショップ
5 立体万華鏡ワークショップ
6 アートワークショップ
16:45特別講演秋山仁(リアルサイエンス理事長)
18:15交流会藤原和博(東京学芸大学客員教授)
20:30終了

2. 2. 気仙沼会場

- 1) 日時:3月25日(日)
12:45~17:40(現地集合・現地解散)
2) 場所:気仙沼市立条南中学校
〒988-0141 気仙沼市田中前4丁目8番地
3) プログラム
12:20受付開始
12:50開会式
13:00キーノートトーク(対談) 銭谷眞美(元文部科学事務次官/東京国立博物館館長)、早川信夫(NHK解説主幹) 司会藤原一成(青少年教育官)
14:00特別講演&ワークショップ 藤原和博(東京学芸大学客員教授)よのなか科を体験しよう!~生きる力、考えるチカラ~
15:15ひとこまワークショップ(6コマから選択)
1 ワークショップの作り方
2 答えを教えない教育
3 科学的思考をデザインする
4 算数ワークショップ
5 立体万華鏡ワークショップ
6 アートワークショップ
17:00全体会
17:30第一回先生元気プロジェクト閉会式
17:40終了

3. ワークショップ選択について

*被災地を視察するバスツアー参加の方はリアルサイエンスホームページをご覧の上、ワークショップを二つ選択してください。念のため、第三希望までお書きください。尚、参加者が集中した場合ご希望に添えないこともございますのでご了承ください。ファックスまたはメールにてご返信ください。

5. ワークショップ申込:以下の申込欄に必要事項を記入し、事務局までFax(03-5429-1066)いただくか、同様の内容をメール(info@taikenkagaku.org)にて送信して下さい。

----- 申込票 -----

氏名 _____ 所属 _____

住所 〒 _____ 電話番号 _____ Eメール _____

参加希望ワークショップ第一希望から第三希望までお書きください。

第一 _____

第二 _____

第三 _____